

大和市教育委員会 11月定例会

日 時 平成24年11月21日

午前9時00分

場 所 教育委員会室

- 1 開 会
- 2 会議時間の決定
- 3 前会会議録の承認
- 4 会議録署名委員の決定
- 5 教育長の報告
- 6 議 事

日程第1（議案第30号）教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

日程第2（議案第31号）工事請負契約の締結について

日程第3（議案第32号）「公立小・中学校の学校教育に関する請願」について

- 7 そ の 他
- 8 閉 会

議案第 30 号

教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 27 条の規定に基づく教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について、審議願いたく提案する。

平成 24 年 11 月 21 日提出

大和市教育委員会

教育長 滝 澤 正

議案第 31 号

工事請負契約の締結について

工事請負契約の締結にあたり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定に基づく意見の申し出について、審議願いたく提案する。

平成 24 年 11 月 21 日提出

大和市教育委員会

教育長 滝 澤 正

議案第 号

工事請負契約の締結について

市立大和中学校大規模改修工事（建築）について、次のとおり工事請負契約を締結したいので議決を求める。

- 1 契約の方法 条件付一般競争入札
- 2 契約の相手方 山王・協同特定建設工事共同企業体  
代表構成員  
厚木市妻田北一丁目12番6号  
山王建設株式会社  
代表取締役 須藤 裕  
構成員  
大和市中央二丁目3番19号  
協同建工株式会社  
代表取締役 敷島 純夫
- 3 契約金額 564,165,000円
- 4 工事場所 大和市深見西七丁目5番1号  
大和市立大和中学校

平成24年11月29日提出

大和市長 大木 哲

提案理由

市立大和中学校大規模改修工事（建築）を施工したい必要による。

議案第 32 号

「公立小・中学校の学校教育に関する請願」について

「公立小・中学校の学校教育に関する請願」について、審議願いたく提案する。

平成 24 年 11 月 21 日提出

大和市教育委員会

教育長 滝 澤 正



平成24年10月30日

大和市教育委員会  
委員長 森山 寛 殿



#### 公立小・中学校の学校教育に関する請願

##### ① 小・中学校の卒業式の対応について

(A) 公立中学校の卒業式、国歌斉唱は①メロディのみ(テープ) ②生徒斉唱するに分かれる。市内9校すべて ②斉唱する との市教委の回答である。

これは、単なる「聞き取り調査」の結果で、実態把握・分析・対応がないまま経過している。大和市教育委員会としてのガイドライン(指導基準)を提出して、校長の「裁量」のままの現状を改革してほしい。

(B) 公立小学校の証書授与は、壇上(ステージ)が8校、フロアー(床)が11校に分かれる。セレモニー(儀式)か、フェスティバル(祭典・催し)か。

意見の分かれるところであるが、祭典ではなく儀式である。請願の理由をご検討されたい。「改革なくして発展はない」を念頭に審議していただき、フロアーの学校は、従来の「昨年通り」方式を改める方向で願いたい。

## 卒業式における子供のあるべき姿

「卒業式は誰のために行われるものか」と問うとき、誰でも『卒業生』と答えるでしょう。その卒業生は、言葉を変えれば、式典においては主賓です。その主賓は、誰よりも何よりも尊重されねばなりません。当然、他の方と同じフロアーであるはずがありません。壇上に決まっています。一般社会を見ても、表彰式で、表彰される人は一般人よりも一段と高いところで表彰されます。当然の事でしょう。

次に卒業式は、人の一生の内、教えるしかない儀式の一つなのです。きちんとした日本人の伝統的な作法を学ぶ大切な場でもあります。教育の一環なのです。日本人として、日本人の持つ良さを学ぶ大切な場だと言えます。厳粛にして美しい姿は、守り伝えて行かねばなりません。児童生徒にあっては、将来重要な事に当たるとき、世界でも、また次世代を担う子供たちに向けても、どれほど大きな力になるか分かりません。

フロアーでの卒業式にはそれなりの良さもあると思います。和やか・緊張しない・皆同じレベルで、皆で作り上げる行事ともいわれるでしょう。親が子どもを近くで見れるなどよく聞く言葉です。しかし、フロアーより壇上の我が子の成長を見ることがどれほど輝かしく喜ばしいかしれません。この経験を児童生徒が、日本の国民の一人として、厳粛な中でマナーを学び・日本人としての自覚の一部を身につけものと確信しています。

最近、国を愛せない人が増えていると言われます。戦後の教育の墮落が招いたのだと厳しい指摘も受けます。今、真剣に日本のあり方を考えて行かないと、日本は衰退してしまいます。今、若い人たちのマナーの悪さ、人に対する礼節のなさ、公共での自分のあり方など、教育課題は山積しています。

この、卒業式の壇上かフロアーかの問題は、小さなことのように大きな問題です。日本のあり方は、日本の将来は教育の現場から見直されねばならないと思います。